

◎声楽レッスンモデルプラン（生徒さんの経験・能力・才能・モチベーションなどにより、ペースや内容は適宜調整します。）

第一回	第一回目は、お互いの簡単な自己紹介と、生徒さんの音楽の好みや希望する内容をヒアリングします。 その後、初回は発声練習を中心に、生徒さんの声域や声・歌の特徴を確認します。
-----	---

・第二回以降のレッスンモデルプランは以下の通りです。

月	回数／教材	コン コーネ	コールユー フンゲン	イタリア 古典歌曲	希望曲例1 (オペラ・ソプラノ)	希望曲例2 (シャンソン)
1月目	2	1番	1番～5番	1曲目 Calo mio ben		
	3					
	4					
2月目	5	2番	6番～10番	2曲目 Sento nel core	1曲目 Vedrai carrino	1曲目 ai no sanka
	6					
	7					
3月目	8	3番	11番～15番	3曲目 Sebben crudele	2曲目 Voi che sapete	2曲目 la vie en rose
	9					
	10					
4月目	11	4番	16番～20番	4曲目 Caro laccio	3曲目 Una donna	3曲目 le cieles sur paris
	12					
	13					
5月目	14	5番		5曲目 Nel cor piu non mi sento	4曲目 Dhe vieni	4曲目 La mer
	15					
	16					
6月目	17	6番		6曲目 Lasciatemi morre	5曲目 O mio babbino caro	5曲目 mademoiselle paris
	18					
	19					
6月目	20	7番		7曲目 O cessate di piagarmi	6曲目 Batti,batti	6曲目 champs-elisee
	21					
	22					
6月目	23	8番		8曲目 Amarilli	7曲目 Si mi chiamano mimì	7曲目 kareha
	24					

レッスンの 特徴	目指す 段階
発声の基礎作り 体を使う感覚を 声を出しながら教える	音楽と 歌うことに慣れる
長い音符を歌うことで、 ブレスの使い方や 体・筋肉の使い方を 教える 併せてイタリア語に 慣れるよう、 言葉の読みを指導する	歌う時の体の感覚を 少しずつ覚える カミをとり、 楽に自然に歌える ポジションを 意識する
スタッカートや短い 音符を使い、 リズム感覚を養う また、さらに長い音符で 母音やポジションを 持続させるよう 指導する	早い音符や 跳躍があっても ポジションを保つ ことを意識する レガートを体で 表現することを 意識するようになる
作曲者の意図や曲の 解釈について詳しく 指導し、生徒さんの 感性を引き出す	曲の動きや構成を 少し意識するようになる 歌うことの楽しさを 少しずつ実感し始める

- ◎生徒さんの才能・能力などにより、上記のペース配分は柔軟に変更する場合があります。
- ◎オペラ及びシャンソン曲目は例示であり、生徒さんの希望に合わせて見直す場合があります。
- ◎オペラ及びシャンソンは、いずれか一つを選択していただきます。
- ◎オペラ、シャンソン以外のジャンルの場合は、生徒さんの希望されるジャンルの曲を改めて設定します。

◎生徒さんの才能、能力及び
レッスンの進行度合いに応じて、
ペース配分や順序は柔軟に
見直していきます。